

地域と創る いわて協創人材育成+地元定着 シンポジウム アンケート集計結果

実施日 :平成26年5月31日(土)
時間 :13:00開場 13:30~16:30

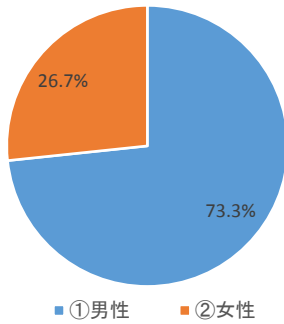
来場者数 :岩手日報受付分 41名
:学内受付分 86名
:当日受付分 42名
合計 169名

アンケート有効回答者数 90名

■性別

①男性	66
②女性	24

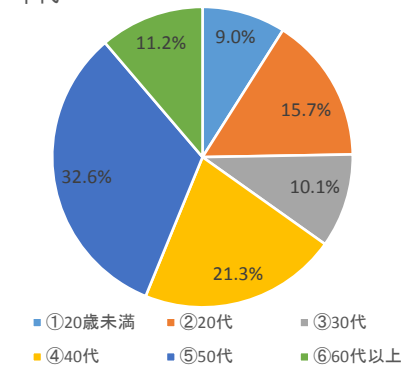
性別



■年代

①20歳未満	8
②20代	14
③30代	9
④40代	19
⑤50代	29
⑥60代以上	10

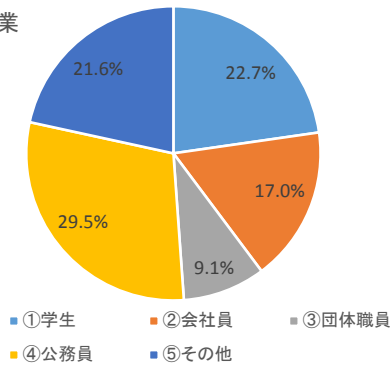
年代



■職業

①学生	20
②会社員	15
③団体職員	8
④公務員	26
⑤その他	19

職業



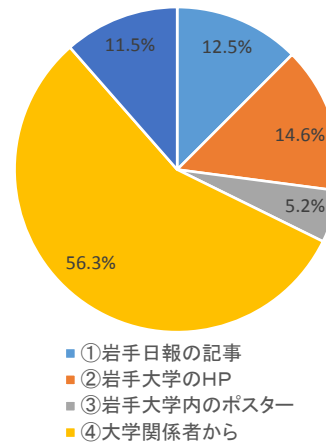
■自由記述欄
協議会
岩大教員
団体役員
一般
フリーライター

1 今回のシンポジウムを何で知りましたか

①岩手日報の記事	12
②岩手大学のHP	14
③岩手大学内のポスター	5
④大学関係者から	54
⑤その他	11

■自由記述欄

- ・友人から
- ・学内メール
- ・職場でのPR
- ・ご案内による
- ・県教育委員会
- ・フェイスブック
- ・岩手日報の広告
- ・県庁からの紹介
- ・県職員へのお知らせ
- ・本校（青森の大学）の事務局からの学内案内メール

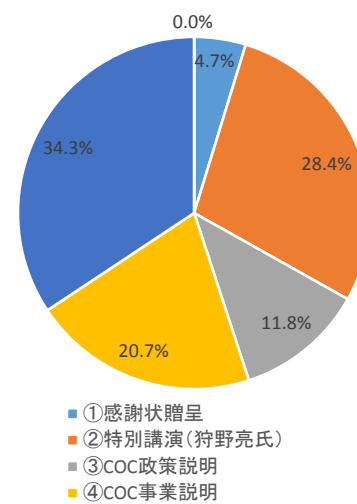


2 今回のシンポジウムの内容について、どの項目に興味があって申し込みましたか

①感謝状贈呈	8
②特別講演(狩野亮氏)	48
③COC政策説明	20
④COC事業説明	35
⑤パネルディスカッション	58
⑥その他	0

■自由記述欄

- ・今日の大学生の頭の中がなんぼのもんじゃか知りたかった

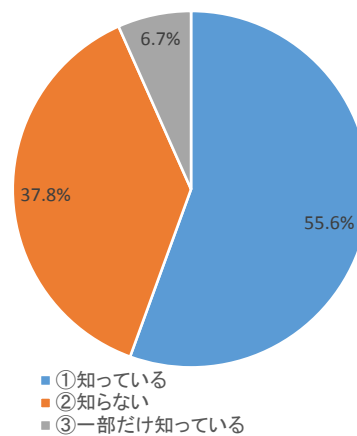


3 岩手大学がCOC事業に取り組んでいることを知っていましたか

①知っている	50
②知らない	34
③一部だけ知っている	6

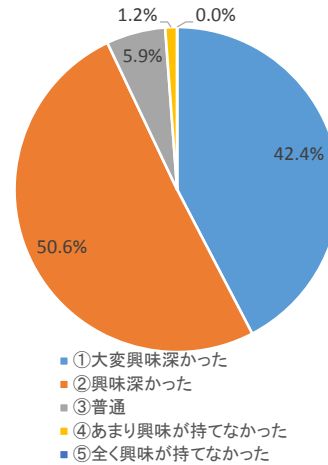
■自由記述欄

- ・災害復興事業
- ・被災地学修
- ・地場産業企業論 ・被災地への取組み



4 シンポジウムに参加した感想をお聞かせください

①大変興味深かった	36
②興味深かった	43
③普通	5
④あまり興味が持てなかった	1
⑤全く興味が持てなかった	0



■自由記述欄

- ・素晴らしいと思います。
- ・とてもいいことだと思います。
- ・地元への還元、期待しております
- ・岩手大学の将来像を創ってほしい
- ・政策と事業の和をつなぐ接続詞の立案
- ・岩手県の教育拠点として機能してほしい
- ・今後、益々の岩手大学の発展を期待いたします。
- ・岩手の発展のために重要な取り組みだと思います
- ・学生に対してもより詳しく説明を行うべきだと思う
- ・地域との産学官連携に一層取り組みの強化をいただきたい
- ・地域（岩手）のために貢献していることが理解できました
- ・岩手大学の取り組みを広く県民にPRした方が良いと思います。
- ・被災地の復興がまだ、途中であることを多くの人に知って欲しい
- ・COC事業を是非、効果ある事業として進めて頂きたいと思います
- ・教育の取り組みが大変参考になりました。ありがとうございました。
- ・この方向性、取り組みが更に、発展・進化することを期待しております
- ・今後微力ながら手助けをできたらいいと思うので大学生にも取り組めるものが欲しい
- ・レスポンスカードから、本取り組みが意義ある事と思います。継続される事を願います。
- ・産学官の連携で人を育てようという取り組みは、とても岩手大学らしいなと思いました。
- ・取り組みが良いと思うが、教官、事務方とも充分理解し同じベクトルで進めていただきたい。
- ・地域が成長するのに必要な実践的な研究者を戦略的に集めてそのうえでPBLを展開してほしい
- ・こうした取り組みをしていることを今回のシンポジウムではじめて知りとても勉強になりました。
- ・大変いい取り組み。今回のシンポジウムの中で、今後の進め方をもう少し具体的に聞きたかった。
- ・OBの狩野さんの講演があったからの岩手大学の取り組みを聞いて、より自分の進路設定の参考となった。
- ・学生の立場からすると、この取り組みは今までの教育にない新しいものだと思います、自分たちも行動でしめせたいと思いました
- ・岩手大学の取り組みが学生全体に伝わっているとは限らないと思うのでぜひ実感や関心がもてるように伝えてほしいと思います。
- ・参加者の意見、質問の時間をもっととるべきです。大学だけが知の拠点ではない。晋三ちゃんの恥の拠点になる可能性もあるよ。
- ・COCの事業説明がわかりやすくこうした大学が地元にあることは大変うれしく思いました。積極的に応援、活用したいと思います。
- ・地元定着のためには、地元自治体、地元産業界と深く連携し地元が求めていることをしっかりと捉えることが大切だと思います。COC事業に大いに期待しています。
- ・地元定着にこだわらず、地域の課題改善、地域振興、産業振興に応えられる人材育成を期待します。併せて、学生だけでなく、授業等教員の協力をお願いいたします。
- ・ほとんどの学生はセンターの点数で近い大学、入りたい学部のある大学を選ぶことが多いように思う。岩大がほしい人材、育てたい人材はこうだとぜひ強く学生に発信しつづけてほしい。
- ・COC事業は、岩大卒業後すぐに地元に着させるという考えも大切だが東京の企業とも連携して、卒業後、何年後かに岩手にUターンしてくるようなスキーム作りも重要だと思っている
- ・地域活性化のための活動について知ることができて大変勉強になりました。まだ学生の身ですが、小さなことからでもできる地域貢献に活動できるようにしたいと思います。ありがとうございました。
- ・地元定着のためには就業先である企業振興、産業振興が必須である。しかし、東日本大震災後、沿岸はじめ、地域経済は一部を除き鈍化する成長に苦しんでいる。産業の高付加価値化をかなえる大学のパワーに期待。
- ・岩手大学がCOC事業というものに取り組んでいることは初めて知りましたがこれからの岩手をより良いものにするためには良い事だと思う。学生にとって岩手にとどまる事が正しいことなのかはよく分からなかった。
- ・非常に有意義ですばらしい取り組みだと思いますが、このキャバでも空席が見られました。せめて立ち見が出る、あるいはもっと大きなホールでやるとかの宣伝、あるいは、県民及び学生の興味を引く取り組みが更に必要ではと思いました。
- ・「岩手大学の取り組みのこと」また「岩手大学がどのような人材を育てたいか」こういうことを学生たちにしっかり伝えないと、学生たちは分からないと思った。だから、今回このシンポジウムに参加して、大学の方針を分かることができよかった。
- ・特別講演の狩野氏のお話を聴くことができたのは大変良い機会でした。もう少しお話を伺いたかったのと、また岩大出身の著名人の講演があれば聴きたい。パネルディスカッションはこれ程のパネリストの話が聴けて、各々の現状や意見は大変参考になった。